

【大阪】ヘルスケア確保の重要性について社の点呼時におけるアネットワーク(OT)で脳・心臓疾患と睡眠チェックと健康CHIS)は19日、睡眠の関連性を中心「管理」をテーマに講演。第22回「安全と健康」をテーマに講演。同社は点呼時の演。医学的見地から、睡眠確認が義務化を推進する協議会を健康起因事故と睡眠健康起原因事象と睡眠の関連性などについて睡眠時間の記入を裏した。

OCHISの作本として説明した。作本副理事長は「運輸業については点呼の健康意識が飛び交った。貞子副理事長は冒頭、「本日はバス事業者の方が半分、トラック事業者の方が半数という構成になっている。両輪会における安全・健康対策の方向性について、ドライバー自身の3点について事業が行ったほか、OCHISからのSAS検査と運輸ヘルスケアナビシステムの紹介が行われた。

CHIS理事長の武倉庫常務取締役の岩康チェック、ドライバー裕氏が「良質睡眠 崎小夜子氏が「わがバーの睡眠と生活ス

情報提供では、大性を訴えた。講演後は、我が社

気軽な情報交換の場

ヘルスケアネットワーク 両輪会



岩崎常務

者がグループディスカッションを実施。「睡眠不足が発覚しても代わりのドライバーが見



作本副理事長

(木村麻理奈)

最後に、車載用防災セットの採用事例をセントリー商事常務取締役の小路敏之氏